

ごとう通信

第 226 号

令和元年 10 月 1 日

台風が関東直撃するようなコースをとるようになったんですね。しかも、千葉のようなところで大きな被害が出るとは驚きでした。何となく、東京の隣と言うことで、自分たちと同じくらいの被害だったのかと勘違いしていました。農作物などの被害は東日本の震災以上ともいわれました。早く完全復旧していただきたいですね。

とは言え、わが家も少し被害がありました。ベランダの（木製）塀が一部破損。引っ越してから一度もそのようなことがなかったので、やはり想定外の強度（風力）だったのだと思います。

地球環境は明らかに変化しています。「想定外」も想定しなければなりませんね。

さて、先月から若い医療者たちを対象にした小さな勉強会を

始めました。いわゆる学術論文を読み、解説をするというものです。以前は大学に残って

いましたから論文を読むということは日常的だったのですが、最近はそのような勉強をしていな

かったのです。最初はすごく難しく感じました。その後、何本か論文を読んできき、ようやく慣れてきて、読み方や解釈の仕方も思い出してきました。本当に勉強してなかったなあと思省。少し勉強しないとなあ…とは思



いましたが、やるかどうかはまた別の話。

タベマチフォーラム

先月1日、第3回最期まで口から食べられる街づくりフォーラム全国大会（タベマチフォーラム）を開催しました。今回も多くの方に参加いただき、大いに盛り上がりました。

今回の目玉は石川県から来ていただいた佛子園の雄谷良成さん。高齢者も若者、子供も、元気な人も障害のある人も一緒に生活をする街を作った方です。まさに「ごちゃまぜ」社会。3月にタベマチ祭りを開催した時、子供から高齢者まで、障害のある方も参加していただき、ワイワイしている雰囲気勢いを肌で感じました。